

2023年1月24日

〈記事資料〉

「草の根・人間の安全保障無償資金協力」

サンパウロ州

「バルエリ市障害児支援施設車椅子移送車整備計画」に係る

草の根・人間の安全保障無償資金協力の供与式について

在サンパウロ日本国総領事館

1月19日（木）午前10時00分、「バルエリ市障害児支援施設車椅子移送車整備計画」に係る我が国の草の根・人間の安全保障無償資金協力の供与式をAPAE Barueri（バルエリ障害児を支える親と友の会）にて行いました。式典には桑名良輔在サンパウロ日本国総領事、ルーベンス・フルラン同市長及びオスラニ・ガルシア バルエリ障害児を支える親と友の会理事長ほか約70名が出席いたしました。

案件の概要：

- 1 バルエリ障害児を支える親と友の会は、1996年にサンパウロ州バルエリ市において設立され、同市において障害児支援施設を運営しています。3歳から18歳の約460人の知的障害児（多くは身体障害も持つ）に対し、専門家がそれぞれの障害に応じた療育プログラムに沿った治療を、無償で行っています。
- 2 日本政府は、バルエリ障害児を支える親と友の会に対し、車椅子対応車両2台の整備のため、91,547米ドルを限度に無償資金協力を行うことを決定していました。本件協力により、同施設を利用する障害児等の安全な送迎が可能となり、同地域の社会福祉サービスの改善が見込まれます。
- 3 式典には桑名良輔在サンパウロ日本国総領事、ルーベンス・フルラン バルエリ市長及

びオスラニ・ガルシア バルエリ障害児を支える親と友の会理事長ほか約70名が出席しました。オスラニ理事長から感謝の意が表され、桑名総領事からは、本件協力が、地域の社会福祉サービスの向上に役立つことを願っている旨祝辞を述べました。

(お問い合わせ先)

在サンパウロ日本国総領事館 経済班

(11) 3254-0100

cgjeconomia2@sp.mofa.go.jp

供与式の様子



供与された車椅子対応車両 2 台



